

活用状況の写真等（当日の様子など）

視聴覚機器（iPad）これまで全教職員に配付することができなかった iPad を全職員に行き渡らせ、また、教師が児童と同じタブレット端末を持つことで、タブレット端末の使用方を具体的に指導できるようになった。



体験学習機器

プログラミングスイッチメッシュの寄贈によって、班に1人の状態から、2人に1台使えるようになり、しっかりとした実験ができるようになった。そのため、意欲的な活動が見られ、創意工夫したプログラムが見られるようになった。



観察器具

理科の学習において、全員の児童が使えることができずに、教師が合わせたものを見るが多かったが、寄贈いただいたものを使用して、子ども自身がつかえるようになった。

今後の活用見通し・課題

iPad は教職員の授業活用に大きな貢献をしているが、教職員の使用する校務支援システムは職員室の PC であるため、iPad でおこなった授業評価を校務支援システムにデータをつなげていくシステムづくりが必要である。